

指導計画作成資料（3年）

この資料は、生徒の学びの保障を目的に、教科書の内容から「学校の授業で扱う必要がある教材・学習活動」と「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」とに区別して、学習活動の重点化の観点から単元ごとの配当時数、主な学習活動などをご提案するものです。

月	単元名 ○題材・内容	時数		パート名	各時の目標例	◆言語材料, 表現 (◇は主な復習事項) ●場面 ★話題, テーマ ▼働き	学習活動 (アは関心・意欲・態度, イは表現, ウは理解, エは知識・理解の 評価規準例に紐づく)	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる教材・学習活動
		単元	パート					
4	Unit 0 Countries around the World	0			興味のある国について紹介する 5 文程度のスピーチ原稿を書いて発表できる。	◇be going to ◇比較表現 ◇There is [are] ... ◇不定詞 ●スピーチ ★世界の国々 ▼発表する, 紹介する ▼質問する, 答える	ア. 興味のある国について, 聞き手が理解しやすくなるように資料を使って発表する。 イ. 興味のある国についてスピーチ原稿を書いて発表したり, 友達が紹介した国について質問したりする。(S) (W) ウ. 興味ある国についての友達の発表を聞いて概要を理解する。(L) エ. 興味のある国についてのスピーチの構成に関する知識を身につける。	本時の全活動を学校の授業以外の場で取り組む。取り組む内容は以下のとおり。 ◆p.4の本文は, 適宜新出語句の意味を調べ, 本文の概要を把握する。【本文訳が必要】 ◆音声・映像教材があれば視聴したあと音読する。音声・映像教材がなければ, 登校した際に先生に読み方を確認し音読する。 ◆p.5の Speak&Write は, 「文の例」を参照しながら, 1・2年の既習事項を振り返る。 (2時間)
4	Unit 1 Pop Culture Then and Now ○伝統・文化:光太は, 浮世絵が西洋画家に与えた影響や, 現代の日本文化について調べます。	8	1	OS	あることやものについて, 視点を変えながら説明したり, 説明を読み取ったりすることができる。	◆受け身(平叙文) ◆動詞の過去分詞 ●絵画の解説 ★ゴッホと浮世絵 ▼紹介する, 説明する	イ. あるものについて, それがどのようなものかを説明する。(S) (W) ウ. あるものについての説明などを聞いたり読んだりして, その内容を理解する。(L) (R) エ. 受け身の形・意味・用法に関する知識を身につける。	※授業で扱う必要がある。
			1	U	身のまわりのものについて, だれによって書かれた本か, どこで作られたかものかなどをたずねることができる。	◆受け身(疑問文と応答) ●対話 ★ゴッホと歌川広重 ▼質問する, 答える ▼情報や意見を求める	ア. 話題になっているものについて, 積極的に相手に質問したり情報を伝えたりして, 会話を続けようとする。 イ. あるものがだれによって作られたかなどについてたずねたり答えたりする。(S) (W) エ. 受け身の疑問文とその答え方の形・意味・用法に関する知識を身につける。	

指導計画作成資料（3年）

この資料は、生徒の学びの保障を目的に、教科書の内容から「学校の授業で扱う必要がある教材・学習活動」と「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」とに区別して、学習活動の重点化の観点から単元ごとの配当時数、主な学習活動などをご提案するものです。

月	単元名 ○題材・内容	時数		各時の目標例	◆言語材料, 表現 (◇は主な復習事項) ●場面 ★話題, テーマ ▼働き	学習活動 (アは関心・意欲・態度, イは表現, ウは理解, エは知識・理解の 評価規準例に紐づく)	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる教材・学習活動
		単元	パート				
		2	RT1	日本文化の特集記事を読んで、現代の日本文化の世界への広がり、その影響について理解することができる。	◇受け身 ●雑誌の記事 ★日本のマンガとアニメ ★ <i>kawaii</i> カルチャー ▼紹介する, 説明する	ア. 日本文化の海外への広まりについて関心を持ち, 本文内容を読み取ろうとする。 ウ. 雑誌の記事を読んで, その内容を理解する。(R) エ. 日本文化の海外への広まりについての知識を身につける。	
			RT2	英文日記を読んで、筆者の気持ちなどを理解することができる。	◆SVOC (C = 形容詞) ●日記 ★ポップカルチャー今昔 ★日本文化の広まりと深まり ▼感想や意見を述べる	ア. 日本文化について書かれた英文日記の内容を読み取ろうとする。 ウ. 英文日記を読んで, その内容を理解する。(R) エ. 「make+ (代) 名詞+形容詞」の形・意味・用法に関する知識を身につける。	
			Act	・美術館のオーディオガイドを聞いて、説明されている内容を聞き取ることができる。 ・ある作品について、自分の感想も入れながら紹介することができる。	◇受け身 ●美術館にて ●オーディオガイド ★絵画 ▼説明する ▼質問する, 答える	ア. Tool Box などの表現や辞書を活用して, お気に入りの絵についての紹介文を書いて発表する。 イ. ある作品を適切な視点から紹介する。(S) ウ. 絵や資料を参考にしながら説明や対話を聞いて, 概要や要点を聞き取る。(L)	

指導計画作成資料（3年）

この資料は、生徒の学びの保障を目的に、教科書の内容から「学校の授業で扱う必要がある教材・学習活動」と「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」とに区別して、学習活動の重点化の観点から単元ごとの配当時数、主な学習活動などをご提案するものです。

月	単元名 ○題材・内容	時数		パート名	各時の目標例	◆言語材料, 表現 (◇は主な復習事項) ●場面 ★話題, テーマ ▼働き	学習活動 (アは関心・意欲・態度, イは表現, ウは理解, エは知識・理解の 評価規準例に紐づく)	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる教材・学習活動
		単元	パート					
5	Daily Scene 1 食事の会話 ○エリカは, 友人のメグの家の夕食に招待されました。	0			食事の場面で, 人にもものをすすめたり, それに答えたりすることができる。	◆Would you like ...? ○受け身 ●食卓で ★料理, ミートローフ ▼すすめる ▼依頼する ▼承諾する, 断る	ア. 人にもものをすすめながら, 食事の場面での会話を楽しむ。 イ. 食事の場面で, 人にもものをすすめたり, それに答えたりする。(S) ウ. 食事の場面で, 何をすすめられているかがわかる。(L) エ. 人にもものをすすめる表現 Would you like ...? の使い方に関する知識を身につけている。	本時の全活動を学校の授業以外の場で取り組む。取り組む内容は以下のとおり。 ◆適宜新出語句の意味を調べ, 本文の概要を把握する。【本文訳が必要】 ◆Step 1 は, どのような対話になるかを, 例にならって書く。【対話例が必要】 ◆Step 2 は, 音読練習に替える。音声・映像教材があれば視聴したあと音読する。音声・映像教材がない場合は, 登校した際, 先生に読み方を確認し音読する。 ◆Step 3 は, どのような対話になるか書く。【対話例が必要】 (2時間)
5	Presentation 1 日本文化紹介	4		Hop ~ Jump	Unit 1 までに学んだ表現を使って, 日本文化について 5 文以上の英文を書いて発表したり, 友達の発表を聞いて質問し合ったりすることができる。	◇既習事項の総復習 ●スピーチ ★日本文化, 有田焼 ▼発表する, 紹介する ▼質問する, 答える	ア. 日本文化について, スピーチの構成を意識して発表したり, 発表を聞いて積極的に質問したり意見を述べたりする。 イ. 日本文化について 5 文以上で書いて発表する。(S) (W) ウ. 日本文化についての友達の発表を聞いて, 概要や要点を聞き取る。(L) エ. 日本文化を紹介するスピーチの構成に関する知識を身につける。	※授業で扱う必要がある。

指導計画作成資料（3年）

この資料は、生徒の学びの保障を目的に、教科書の内容から「学校の授業で扱う必要がある教材・学習活動」と「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」とに区別して、学習活動の重点化の観点から単元ごとの配当時数、主な学習活動などをご提案するものです。

月	単元名 ○題材・内容	時数		パート名	各時の目標例	◆言語材料, 表現 (◇は主な復習事項) ●場面 ★話題, テーマ ▼働き	学習活動 (アは関心・意欲・態度, イは表現, ウは理解, エは知識・理解の 評価規準例に紐づく)	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる教材・学習活動
		単元	パート					
				Challenge	ハワイ在住のマイリが自分の国の文化について書いたスピーチ原稿を読んで、その内容を理解することができる。	◇既習事項の総復習 ●スピーチ ★アロハシャツと日本の着物 ▼発表する, 紹介する	ア. 世界の国の文化について読み取ろうとしたり, 聞き手(読み手)が理解しやすくなるように自分の原稿を推こうしたりしている。 ウ. 世界の国の文化についてのスピーチ原稿を読んで, その内容を理解することができる。(R) エ. 受け身の形・意味・用法に関する知識を身につけている。	
5	Unit 2 From the Other Side of the Earth ○環境, 自然科学: ブラジルのアマゾン川や, 熱帯雨林から受ける自然の恩恵について, ブラジル人転校生のリカルドが発表します。	8	1	SO	友達の自己紹介のスピーチを聞いて, あることがいつから続いているかを聞き取ることができる。	◆現在完了形(継続用法, 平叙文) ●教室で ★ブラジル ▼自己紹介する	ア. 海外の友達の自己紹介のスピーチから, どんな人かを理解しようとする。 イ. お気に入りのものを持っている期間について書く。(W) ウ. 友達の自己紹介のスピーチを聞いて, あることがいつから続いているかなど, 内容を理解する。(L) エ. 現在完了形(継続用法)の平叙文の形・意味・用法に関する知識を身につける。	※授業で扱う必要がある。
			1	D	今住んでいる場所にどのくらい長く住んでいるかをたずねたり, 答えたりすることができる。	◆現在完了形(継続用法, 疑問文と応答) ●対話 ★サッカー, 共通の知人 ▼呼びかける, 同意を求める ▼質問する, 答える	ア. ある場所に住んでいる期間などについて積極的に相手に質問をして, 聞いた内容を発表する。 イ. ある場所に住んでいる期間などについて, たずねたり答えたりする。(S) エ. 現在完了形(継続用法)の疑問文とその答え方・意味・用法に関する知識を身につける。	

指導計画作成資料（3年）

この資料は、生徒の学びの保障を目的に、教科書の内容から「学校の授業で扱う必要がある教材・学習活動」と「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」とに区別して、学習活動の重点化の観点から単元ごとの配当時数、主な学習活動などをご提案するものです。

月	単元名 ○題材・内容	時数		各時の目標例	◆言語材料, 表現 (◇は主な復習事項) ●場面 ★話題, テーマ ▼働き	学習活動 (アは関心・意欲・態度, イは表現, ウは理解, エは知識・理解の 評価規準例に紐づく)	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる教材・学習活動
		単元	パート				
		2	RT1	海外の友達が紹介するブラジルについてのスピーチ原稿を読んで、その内容を理解することができる。	◆現在完了形 (been の文) ●発表 ★アマゾン川の水力発電 ▼発表する, 紹介する ▼説明する	ア. 海外の友達が紹介するブラジルについて関心を持ち, 本文内容を読み取ろうとする。 ウ. 海外の友達が紹介するブラジルについてのスピーチ原稿を読んで, その内容を理解する。(R) エ. be 動詞の過去分詞の形・意味・用法に関する知識を身につける。	
			RT2	海外の友達が紹介するアマゾンの環境問題についての紹介スピーチ原稿を読んで, その内容を読み取ることができる。	◇現在完了形 (継続用法) ●発表 ★アマゾンの熱帯雨林 ▼発表する, 紹介する ▼説明する	ア. 海外の友達が紹介するアマゾンの環境問題についてのスピーチ原稿を読んで, その内容を読み取ろうとする。 ウ. 海外の友達が紹介するアマゾンの環境問題についてのスピーチ原稿を読んで, その内容を理解する。(R) エ. アマゾンの熱帯雨林の環境問題に関する知識を身につける。	
6		2	Act	・テレビ中継やインタビューを聞いて, 会場の様子や時刻・人数などの情報を聞き取ることができる。 ・知人やペットについて友達と対話をし, 聞いた情報をまとめることができる。	◇現在完了形 (継続用法) ◇SVOC (C = 形容詞) ●テレビ中継とインタビュー ▼レポートする ▼質問する, 答える ▼紹介する	ア. 知人やペットについて, 積極的に紹介したり, たずねたりする。 イ. 知人やペットについて友達と対話をし, 聞いた情報をまとめる。(S) (W) ウ. テレビ中継やインタビューを聞いて, 会場の様子や時刻・人数などの情報を聞き取る。(L)	

指導計画作成資料（3年）

この資料は、生徒の学びの保障を目的に、教科書の内容から「学校の授業で扱う必要がある教材・学習活動」と「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」とに区別して、学習活動の重点化の観点から単元ごとの配当時数、主な学習活動などをご提案するものです。

月	単元名 ○題材・内容	時数		各時の目標例	◆言語材料, 表現 (◇は主な復習事項) ●場面 ★話題, テーマ ▼働き	学習活動 (アは関心・意欲・態度, イは表現, ウは理解, エは知識・理解の 評価規準例に紐づく)	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる教材・学習活動
		単元	パート				
6	Daily Scene 2 手紙 ○メジャーリーグの野球の試合を観戦したエリカは、大活躍した選手にファンレターを書きます。	0		好きな人物へのファンレターを5文以上の英語で書くことができる。	◇現在完了形（継続用法） ●手紙 ★ファンレター ▼自己紹介する ▼感想を述べる ▼質問する	ア. 好きな人物に自分の気持ちを伝えようとして手紙を書く。 イ. 好きな人物へのファンレターを5文以上の英語で書く。(W) ウ. ファンレターを読んで、その内容を理解する。(R) エ. 手紙の構成に関する知識を身につける。	本時の全活動を学校の授業以外の場で取り組む。取り組む内容は以下のとおり。 ◆適宜新出語句の意味を調べ、本文の概要を把握する。【本文訳が必要】 ◆Step 1は、1～5に相当する英文を本文中から抜き出して書く。【解答が必要】 ◆Step 2は、答えを書く。【解答が必要】 ◆Step 3は、誰かにファンレターをノートや用紙などに書く。【ファンレターの例が必要】 ◆Step 3の文章を書いたノートや用紙などは、登校した際に先生に提出する。 (2時間)
6	Unit 3 Fair Trade Event ○国際理解: 途上国で作られた作物や製品を適正価格で取り引きするフェアトレードの仕組みを学びます。	8	1	相手の経験の有無についてたずねたり、自分の経験を答えたりすることができる。	◆現在完了形（経験用法） ●アンケート ★フェアトレード ▼質問する, 答える ▼さそう	ア. 相手の経験をたずねたり、自分の経験を話したりする。 イ. 相手が経験したことをたずねたり、自分の経験を話したりする。(S)(W) ウ. 対話を聞いて、相手の経験について聞き取る。(L) エ. 現在完了形（経験用法）の形・意味・用法に関する知識を身につける。	※授業で扱う必要がある。
			1	ある行動をすでにし終えたかどうかをたずねたり、答えたりすることができる。	◆現在完了形（完了用法） ●イベントで ★フェアトレード商品 ▼質問する, 答える ▼たずね返す	ア. 相手の行動について積極的に相手に質問する。 イ. ある行動をすでにし終えているかどうかについて述べる。(S)(W) エ. 現在完了形（完了用法）の形・意味・用法に関する知識を身につける。	

指導計画作成資料（3年）

この資料は、生徒の学びの保障を目的に、教科書の内容から「学校の授業で扱う必要がある教材・学習活動」と「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」とに区別して、学習活動の重点化の観点から単元ごとの配当時数、主な学習活動などをご提案するものです。

月	単元名 ○題材・内容	時数		各時の目標例	◆言語材料, 表現 (◇は主な復習事項) ●場面 ★話題, テーマ ▼働き	学習活動 (アは関心・意欲・態度, イは表現, ウは理解, エは知識・理解の 評価規準例に紐づく)	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる教材・学習活動
		単元	パート				
		2	RT1	フェアトレードに関する映像のナレーションを読んで、その内容を読み取ることができる。	◇受け身 ◇現在完了形（経験用法） ●ドキュメンタリー映像 ★ガーナのカカオ産業 ▼紹介する, 説明する	ア. ガーナのカカオ農園の現状に関心を持ち、本文内容を読み取ろうとする。 ウ. ドキュメンタリー映像のナレーションを読んで、その内容を理解する。(R) エ. ガーナのカカオ農園の現状とフェアトレードの意義に関する知識を身につける。	
			RT2	フェアトレードに関するメールを読んで、書き手の意見や感想などを読み取ることができる。	◆不定詞（原因を表す副詞的用法） ●メール ★フェアトレード ▼報告する ▼感想や意見を述べる	ア. メールを読んで、書き手の意見や感想を読み取ろうとする。 ウ. フェアトレードに関するメールを読んで、その内容を理解する。(R) エ. 不定詞（原因を表す副詞的用法）の形・意味・用法に関する知識を身につける。	
			Act	・ガーナについて紹介する説明を聞いて、地図やグラフを参考に、その内容を聞き取ることができる。 ・友達のこれまでの経験についてインタビューをし、その結果を発表することができる。	◇現在完了形 ◇不定詞 ●授業で ★ガーナの地理, 気候, 産業 ▼説明する ▼質問する, 答える	ア. 友達の経験について積極的にインタビューしたり、発表したりする。 イ. 友達のこれまでの経験についてインタビューをし、その結果を発表する。(S) ウ. 地図やグラフを参考にしながら対話を聞いて、概要や要点を聞き取る。(L)	

指導計画作成資料（3年）

この資料は、生徒の学びの保障を目的に、教科書の内容から「学校の授業で扱う必要がある教材・学習活動」と「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」とに区別して、学習活動の重点化の観点から単元ごとの配当時数、主な学習活動などをご提案するものです。

月	単元名 ○題材・内容	時数		パート名	各時の目標例	◆言語材料, 表現 (◇は主な復習事項) ●場面 ★話題, テーマ ▼働き	学習活動 (アは関心・意欲・態度, イは表現, ウは理解, エは知識・理解の 評価規準例に紐づく)	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる教材・学習活動
		単元	パート					
6	Daily Scene 3 さそい ○エリカの友人のユニホが家族とニューヨークに遊びに来ました。観光名所に行く予定のユニホは、エリカをさそいます。	0			人をさそったり、提案したり、約束をしたりすることができる。	◆Would you like to ...? ◇現在完了形 ●対話 ★ニューヨークの名所 ▼さそう、提案する ▼約束する ▼くり返す	ア. 人をさそう場面での会話に積極的に取り組む。 イ. 人をさそったり、提案したり、約束をしたりする。(S) ウ. 相手の提案や約束の内容がわかる。(L) エ. 人をさそう表現の使い方に関する知識を身につける。	本時の全活動を学校の授業以外の場で取り組む。取り組む内容は以下のとおり。 ◆適宜新出語句の意味を調べ、本文の概要を把握する。【本文訳が必要】 ◆Step 1は、どのような英語になるか書く。【解答が必要】 ◆Step 2は、音読練習に替える。音声・映像教材があれば視聴したあと音読する。音声・映像教材がない場合は、登校した際、先生に読み方を確認し音読する。 ◆Step 3は、どのような対話になるか書く。【対話例が必要】 (2時間)
7	まとめと練習1 過去分詞	0			過去分詞の形・意味・用法について復習し、理解を確かめる。	◇過去分詞	エ. 受け身と現在完了形の動詞の形と語順に関する知識を身につける。	◆Unitの解説メモや巻末資料編を参照しながら、本時の全活動を学校の授業以外の場で取り組む。【解答が必要】 (2時間)
7	学び方コーナー1 文章のまとめ方	0			英語の文章の構成を意識し、論理的でまとまりのある文章を書くことができる。		イ. 例を参考にして、論理的でまとまりのある文章を書く。(W) エ. 自分の考えを整理し、文章の構成を考えながら論理的な文章を書く手順に関する知識を身につける。	◆Unitの解説メモ、Presentation 1、巻末資料編を参照しながら、本時の全活動を学校の授業以外の場で取り組む。【文章例が必要】 (1時間)

指導計画作成資料（3年）

この資料は、生徒の学びの保障を目的に、教科書の内容から「学校の授業で扱う必要がある教材・学習活動」と「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」とに区別して、学習活動の重点化の観点から単元ごとの配当時数、主な学習活動などをご提案するものです。

月	単元名 ○題材・内容	時数		パート名	各時の目標例	◆言語材料，表現 (◇は主な復習事項) ●場面 ★話題，テーマ ▼働き	学習活動 (アは関心・意欲・態度，イは表現， ウは理解，エは知識・理解の 評価規準例に紐づく)	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる教材・学習活動
		単元	パート					
7	Presentation 2 修学旅行	4		Hop ~ Jump	Unit 3 までに学んだ表現を使って、自分の修学旅行について 5 文以上の英文を書いて発表したり、友達の発表を聞いて質問し合ったりすることができる。	◇既習事項の総復習 ●スピーチ，修学旅行記 ★京都，金閣寺 ▼発表する，紹介する ▼感想を述べる ▼質問する，答える	ア. 修学旅行について，スピーチの構成を意識して発表したり，発表を聞いて積極的に質問したり意見を述べたりする。 イ. 自分の修学旅行について 5 文以上で書いて発表する。(S)(W) ウ. 友達の修学旅行についての発表を聞いて，概要や要点を聞き取る。(L) エ. 修学旅行についてのスピーチの構成に関する知識を身につける。	※授業で扱う必要がある。 ※時期をずらして指導する，または現在完了を用いた修学旅行ではない題材に置き換えて指導する必要がある。
				Challenge	フィンランド人のパーポーが旅行の思い出について書いたスピーチ原稿を読んで，その内容を理解することができる。	◇既習事項の総復習 ●スピーチ，修学旅行記 ★フィンランド，オーロラ ▼発表する，紹介する ▼感想を述べる	ア. 世界の友達の旅についてスピーチ原稿を参考に，聞き手（読み手）が理解しやすくなるように自分の原稿を推敲する。 ウ. 世界の友達の旅についてのスピーチ原稿を読んで，その内容を理解する。(R) エ. 現在完了形の形・意味・用法に関する知識を身につける。	
9	Let's Read 1 A Mother's Lullaby ○平和：広島に原爆が落とされた日の夜の出来事から，平和について考えます。	0			物語を読んで，場面の变化や登場人物の心情などを理解することができる。	◇既習事項の総復習 ●物語 ★平和	ア. 話の流れを追って読み続け，内容を理解しようとする。 イ. 登場人物の心情に合わせて，気持ちをこめて音読する。(S) ウ. 物語を読んで，場面の变化や登場人物の心情などを理解する。(R)	◆適宜分らない語句の意味を調べ，本文の概要を把握しながら，本時の全活動を学校の授業以外の場で取り組む。【本文訳が必要】 (4 時間)
9	Unit 4 To Our Future Generations ○防災・安全：いざというときの身の守り方が書かれた避難訓練のプリント	8	1	SO	お知らせを読んで，すべきことや，そのやり方について読み取ることができる。	◆疑問詞＋不定詞 (how to ...) ●お知らせのプリント ★避難訓練 ▼指示する	ア. お知らせに書かれた指示について，絵などを参考に読み取ろうとする。 イ. やり方を知っていると伝える。(W) ウ. 指示などを読んで，すべきことについて理解する。(L)(R) エ. 「疑問詞＋to＋動詞の原形」の形・意味・用法に関する知識を身につける。	※授業で扱う必要がある。

指導計画作成資料（3年）

この資料は、生徒の学びの保障を目的に、教科書の内容から「学校の授業で扱う必要がある教材・学習活動」と「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」とに区別して、学習活動の重点化の観点から単元ごとの配当時数、主な学習活動などをご提案するものです。

月	単元名 ○題材・内容	時数		各時の目標例	◆言語材料, 表現 (◇は主な復習事項) ●場面 ★話題, テーマ ▼働き	学習活動 (アは関心・意欲・態度, イは表現, ウは理解, エは知識・理解の 評価規準例に紐づく)	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる教材・学習活動
		単元	パート パート名				
	や, 東日本大震災の被災地で集めた流木で作られたバイオリンについて紹介する英文を読みます。	1	D	自分にとって簡単なことや難しいことなどについて話すことができる。	◆ It is ... for ~ to - ● 対話 ★ 防災, 災害対策 ▼ 質問する, 答える ▼ 説明を求める	ア. 自分にとって簡単なことや難しいことを話そうとする。 イ. 自分にとって簡単なことや難しいことなどについて話す。(S) (W) エ. 「It is ... (for+ (人)) +to+動詞の原形」の形・意味・用法に関する知識を身につける。	
			RT1	震災に関連する話を読んで, その内容を理解することができる。	◇ 受け身 ◇ 疑問詞+不定詞 (how to ...) ● 新聞記事の伝聞 ★ 津波の流木で作られたバイオリン ▼ 説明する	ア. 紹介されているバイオリンについて関心を持ち, その内容を読み取ろうとする。 ウ. 説明文を読んで, その内容を理解する。(R)	
			RT2	震災に関連する話を読んで, その内容や, 登場する人の思いを理解することができる。	◆ want ... to ~ ● 新聞記事の伝聞 ★ 災害の記憶を未来に伝えること ▼ 説明する	ア. 紹介されているバイオリンについて関心を持ち, その内容を読み取ろうとする。 ウ. 説明文を読んで, その内容を理解する。(R) エ. 「want+ (人) +to+動詞の原形」の形・意味・用法に関する知識を身につける。	
			Act	・ 緊急放送を聞いて, その内容を聞き取ることができる。 ・ 自分や友達について, さまざまな情報をたずねたり伝えたりすることができる。	◇ 疑問詞+不定詞 (how to ...) ◇ It is ... for ~ to - ◇ want ... to ~ ● 緊急放送 ● アンケート結果の発表 ▼ 説明する, 発表する ▼ 報告する ▼ 質問する, 答える	ア. 自分や友達に関するさまざまな話題について, 積極的に対話をする。 イ. 自分や友達について, さまざまな情報をたずねたり伝えたりする。(S) ウ. 絵やグラフを参考に緊急放送や発表を聞いて, 放送の内容やアンケート結果の詳細を聞き取る。(L)	

指導計画作成資料（3年）

この資料は、生徒の学びの保障を目的に、教科書の内容から「学校の授業で扱う必要がある教材・学習活動」と「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」とに区別して、学習活動の重点化の観点から単元ごとの配当時数、主な学習活動などをご提案するものです。

月	単元名 ○題材・内容	時数		各時の目標例	◆言語材料, 表現 (◇は主な復習事項) ●場面 ★話題, テーマ ▼働き	学習活動 (アは関心・意欲・態度, イは表現, ウは理解, エは知識・理解の 評価規準例に紐づく)	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる教材・学習活動	
		単元	パート					
10	Daily Scene 4 道案内 ○エリカは地下鉄構内で電車の乗り継ぎについてたずねられます。	0		乗りかえのある乗り物での行き方をたずねたり、教えたりすることができる。	◆SVO ₁ O ₂ (O ₂ = how to ...) ◇how to ... ●道案内 ★乗りかえのある乗り物での行き方 ▼質問する, 答える ▼説明する	ア. 乗りかえのある乗り物での道案内の場面で、会話に積極的に取り組む。 イ. 乗りかえのある乗り物での行き方をたずねたり、教えたりする。(S) ウ. 乗りかえのある乗り物での道案内の場面で、教えられた行き方がわかる。(L) エ. 行き方をたずねる表現の使い方に関する知識を身につける。	本時の全活動を学校の授業以外の場で取り組む。取り組む内容は以下のとおり。 ◆適宜新出語句の意味を調べ、本文の概要を把握する。【本文訳が必要】 ◆Step 1は、どのような対話文になるか書く。【対話文例が必要】 ◆Step 2は、音読練習に替える。音声・映像教材があれば視聴したあと音読する。音声・映像教材がない場合は、登校した際、先生に読み方を確認し音読する。 ◆Step 3は、どのような対話文になるか書く。【対話例が必要】 (2時間)	
10	Unit 5 Living with Robots - For or Against ○技術・情報化: 映や光太たちは、授業で「ロボットとの暮らし」をテーマに議論をします。	8	1	SO	ロボットについて紹介する新聞記事を読んで、その内容を理解することができる。	◆現在・過去分詞の後置修飾 ●新聞記事 ★ロボット ▼紹介する, 説明する	ア. 人やものについて情報を加えて説明しようとする。 イ. 人やものについて情報を加えて説明する。(S) (W) ウ. 人やものについて説明する英文を聞いたり読んだりして、その内容を理解する。(L) (R) エ. 名詞を後ろから修飾する現在分詞や過去分詞の形・意味・用法に関する知識を身につける。	※授業で扱う必要がある。
			1	D	あることを知っているかどうかなどについて話すことができる。	◆間接疑問文 ●対話 ★日本のロボット ▼質問する, 答える ▼同意する	ア. 自分が知っていることについて積極的に説明する。 イ. あることを知っているかどうかなどについて述べる。(S) (W) エ. 間接疑問文の形・意味・用法に関する知識を身につける。	

指導計画作成資料（3年）

この資料は、生徒の学びの保障を目的に、教科書の内容から「学校の授業で扱う必要がある教材・学習活動」と「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」とに区別して、学習活動の重点化の観点から単元ごとの配当時数、主な学習活動などをご提案するものです。

月	単元名 ○題材・内容	時数		各時の目標例	◆言語材料, 表現 (◇は主な復習事項) ●場面 ★話題, テーマ ▼働き	学習活動 (アは関心・意欲・態度, イは表現, ウは理解, エは知識・理解の 評価規準例に紐づく)	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる教材・学習活動
		単元	パート				
		2	RT1	ロボットとの共存についての議論を読んで、話し手の主張を理解することができる。	◇現在・過去分詞の後置修飾 ●授業での議論 ★ロボットとの暮らし ▼意見を述べる ▼賛成する, 反対する	ア. 題材内容に関心を持ち, 話し手の意見に対して賛否を考えながら読み取ろうとする。 ウ. 議論を読んで, その内容を理解する。(R) エ. ロボットの進化と普及の利点と問題点に関する知識を身につける。	
			RT2	ロボットとの共存についての議論を読んで、話し手の主張を理解することができる。	◇間接疑問文 ●授業での議論 ★ロボットとの暮らし ▼意見を述べる ▼賛成する, 反対する	ア. 題材内容に関心を持ち, 話し手の意見に対して賛否を考えながら読み取ろうとする。 ウ. 議論を読んで, その内容を理解する。(R) エ. ロボットの進化と普及の利点と問題点に関する知識を身につける。	
			Act	・電車の優先席についての議論を聞いて、話し手の主張やその理由を聞き取ることができる。 ・相手の意見を受けて自分の考えとその理由を述べながら、議論をすることができる。	◇It is ... for ~ to - ◇現在・過去分詞の後置修飾 ◇間接疑問文 ●授業での議論 ★電車の優先席 ★紙の辞書と電子辞書 ▼意見を言う ▼賛成する, 反対する	ア. 自分の知っている表現やジェスチャーを利用して, 積極的に議論に参加する。 イ. 相手の意見を受けて自分の考えとその理由を述べながら, 議論をする。(S) ウ. 議論を聞いて, 賛否や主張の要点, 理由などを聞き取る。(L) エ. 議論に必要な表現を身に付ける。	

指導計画作成資料（3年）

この資料は、生徒の学びの保障を目的に、教科書の内容から「学校の授業で扱う必要がある教材・学習活動」と「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」とに区別して、学習活動の重点化の観点から単元ごとの配当時数、主な学習活動などをご提案するものです。

月	単元名 ○題材・内容	時数		各時の目標例	◆言語材料, 表現 (◇は主な復習事項) ●場面 ★話題, テーマ ▼働き	学習活動 (アは関心・意欲・態度, イは表現, ウは理解, エは知識・理解の 評価規準例に紐づく)	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる教材・学習活動	
		単元	パート					
10	Daily Scene 5 電話の会話 ○ある週末, エリカは友人のメグに電話をかけます。	0		電話での応答で, かけ直しを申し出たり, 伝言をたのんだりすることができる。	◆want [tell] ... to call ~ ●電話で ▼申し出る ▼依頼する, 引き受ける ▼くり返す ▼礼を言う	ア. かけ直しや伝言をたのむなど, 電話の場面での会話に積極的に取り組む。 イ. 電話での応答で, かけ直しを申し出たり, 伝言をたのんだりする。(S) ウ. 電話の場面で, 相手の申し出や伝言の内容を理解する。(L) エ. かけ直しを申し出たり伝言をたのんだりする表現の使い方に関する知識を身につける。	本時の全活動を学校の授業以外の場で取り組む。取り組む内容は以下のとおり。 ◆適宜新出語句の意味を調べ, 本文の概要を把握する。【本文訳が必要】 ◆Step 1 は, それぞれの語句を下線に入れた場合どのような意味なのかを書く。【解答が必要】 ◆Step 2 は, 音読練習に替える。音声・映像教材があれば視聴したあと音読する。音声・映像教材がない場合は, 登校した際, 先生に読み方を確認し音読する。 ◆Step 3 は, どのような対話になるか書く。【対話例が必要】 (2時間)	
11	Unit 6 Striving for a Better World ○人権: ミャンマーの政治家アウンサンスーチーの半生を通して, 人権や平和への意識を高めます。	8	1	SO	人やものについて詳しい情報を加えて説明することができる。	◆接触節 (名詞を修飾する文) ●授業で ★ノーベル平和賞受賞者 ▼紹介する, 説明する ▼質問する	ア. 人やものについて詳しい情報を加えて説明しようとする。 イ. 人やものについて詳しい情報を加えて説明する。(S) (W) ウ. ある人やものについての説明を聞いたり読んだりして, その内容を理解する。(L) (R) エ. 接触節の形・意味・用法に関する知識を身につける。	※授業で扱う必要がある。
			1	D	人について詳しい情報を加えて説明することができる。	◆関係代名詞 who ●対話 ★アウンサンスーチー ▼質問する, 説明する ▼確かめる, 相づちをうつ	ア. ある人について, 情報をつけ加えてわかりやすく説明する。 イ. 人について詳しい情報を加えて説明する。(S) (W) エ. 関係代名詞 who の形・意味・用法に関する知識を身につける。	

指導計画作成資料（3年）

この資料は、生徒の学びの保障を目的に、教科書の内容から「学校の授業で扱う必要がある教材・学習活動」と「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」とに区別して、学習活動の重点化の観点から単元ごとの配当時数、主な学習活動などをご提案するものです。

月	単元名 ○題材・内容	時数		各時の目標例	◆言語材料, 表現 (◇は主な復習事項) ●場面 ★話題, テーマ ▼働き	学習活動 (アは関心・意欲・態度, イは表現, ウは理解, エは知識・理解の 評価規準例に紐づく)	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる教材・学習活動
		単元	パート				
		2	RT1	アウンサンスーチーの政治的側面に関するインターネットの記事を読んで、その内容を理解することができる。	◆関係代名詞 that [which] (主格) ●インターネットの記事 ★アウンサンスーチー ▼説明する, 紹介する	ア. アウンサンスーチーの政治的側面について関心を持ち, 内容を読み取ろうとする。 イ. ものについて詳しい情報を加えて説明する。(S)(W) ウ. インターネットの記事を読んで, その内容を理解する。(R) エ. 関係代名詞 that [which] (主格) の形・意味・用法に関する知識を身につける。	
			RT2	アウンサンスーチーの個人的側面に関するインターネットの記事を読んで、その内容を理解することができる。	◆関係代名詞 that [which] (目的格) ●インターネットの記事 ★アウンサンスーチー ▼説明する, 紹介する	ア. アウンサンスーチーの個人的側面について関心を持ち, 内容を読み取ろうとする。 イ. ものについて詳しい情報を加えて説明する。(S) ウ. インターネットの記事を読んで, その内容を理解する。(R) エ. 関係代名詞 that [which] (目的格) の形・意味・用法に関する知識を身につける。	
			Act	・人物に関する発表を聞いて, 概要や要点を聞き取ることができる。 ・人やものについて詳しい情報を加えながら説明することができる。	◇関係代名詞 ●レポートの発表 ★ジョン・レノン, 山中伸弥, オードリー・ヘップバーン, バラク・オバマ ▼発表する, 説明する ▼質問する, 答える	ア. 人やもの, 場所などについてのクイズを積極的に作る。 イ. 人やものについて, 詳しい情報を加えながら説明する。(S)(W) ウ. 人物に関する発表を聞いて, 概要や要点を聞き取る。(L)	

指導計画作成資料（3年）

この資料は、生徒の学びの保障を目的に、教科書の内容から「学校の授業で扱う必要がある教材・学習活動」と「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」とに区別して、学習活動の重点化の観点から単元ごとの配当時数、主な学習活動などをご提案するものです。

月	単元名 ○題材・内容	時数		各時の目標例	◆言語材料, 表現 (◇は主な復習事項) ●場面 ★話題, テーマ ▼働き	学習活動 (アは関心・意欲・態度, イは表現, ウは理解, エは知識・理解の 評価規準例に紐づく)	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる教材・学習活動
		単元	パート				
11	Daily Scene 6 レポート ○エリカは, 学校の制服について自分の意見をレポートにまとめます。	0		決められたテーマについて賛成・反対の立場を明らかにし, 理由を述べながら, まとまりのあるレポートを5文以上の英語で書くことができる。	◇疑問詞+不定詞 (what to ...) ●レポート ★学校の制服の是非 ▼意見を述べる ▼賛成する, 反対する ▼説明する ▼理由を述べる	ア. 自分の主張を伝えようとしてレポートを書く。 イ. 決められたテーマについて賛成・反対の立場を明らかにし, 理由を述べながら, まとまりのあるレポートを5文以上で書く。(W) ウ. 意見を述べるレポートを読んで, その内容を読み取る。(R) エ. レポートの構成に関する知識を身につける。	本時の全活動を学校の授業以外の場で取り組む。取り組む内容は以下のとおり。 ◆適宜新出語句の意味を調べ, 本文の概要を把握する。【本文訳が必要】 ◆Step 1は, 1~3に相当する英文を本文中から抜き出して書く。【解答が必要】 ◆Step 2は, A~Fを賛成と反対に分ける。【解答が必要】 ◆Step 3は, We should have school uniforms.に対する自分の考えをノートや用紙などに書く。【例文が必要】 ◆Step 3の文章を書いたノートや用紙などは, 登校した際に先生に提出する。 (2時間)
11	まとめと練習2 後置修飾	0		後置修飾の形・意味・用法について復習し, 理解を確かめる。	◇後置修飾	エ. 語句や文による名詞の後置修飾の形・意味・用法に関する知識を身につける。	◆Unitの解説メモや巻末資料編を参照しながら, 本時の全活動を学校の授業以外の場で取り組む。【解答が必要】 (1時間)
11	学び方コーナー2 5つの文構造	0		5つの文構造の形・意味・用法について復習し, 理解を確かめる。		エ. 5つの文構造とそれによる分類に関する知識を身につける。	◆Unitの解説メモや巻末資料編を参照しながら, 本時の全活動を学校の授業以外の場で取り組む。【解答が必要】 (1時間)

指導計画作成資料（3年）

この資料は、生徒の学びの保障を目的に、教科書の内容から「学校の授業で扱う必要がある教材・学習活動」と「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」とに区別して、学習活動の重点化の観点から単元ごとの配当時数、主な学習活動などをご提案するものです。

月	単元名 ○題材・内容	時数		パート名	各時の目標例	◆言語材料, 表現 (◇は主な復習事項) ●場面 ★話題, テーマ ▼働き	学習活動 (アは関心・意欲・態度, イは表現, ウは理解, エは知識・理解の 評価規準例に紐づく)	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる教材・学習活動
		単元	パート					
12	Presentation 3 中学校生活	4	Hop ~ Jump	Unit 6 までに学んだ表現を使って、自分の中学校生活について5文以上の英文を書いて発表したり、友達の発表を聞いて質問し合ったりすることができる。	◇既習事項の総復習 ●スピーチ ★中学校生活の思い出と今後の抱負 ▼発表する, 説明する ▼質問する, 答える	ア. 自分の中学校生活について, スピーチの構成を意識して発表したり, 友達の中学校生活についての発表を聞いて積極的に質問したり意見を述べたりする。 イ. 中学校でこれまで取り組んできたこと, これからしたいことについて5文以上で書いて発表する。(S) (W) ウ. 中学校生活についての友達の発表を聞いて, その内容を聞き取る。(L) エ. 中学校生活についてのスピーチの構成に関する知識を身につける。	※授業で扱う必要がある。	
				アメリカ在住のエリカが学校生活と今後の抱負について書いたスピーチ原稿を読んで, その内容を理解することができる。	◇既習事項の総復習 ●スピーチ ▼発表する	ア. 世界の友達の学校生活についてのスピーチ原稿を参考に, さらに聞き手(読み手)が理解しやすくなるように自分の原稿を推敲する。 ウ. 世界の友達の学校生活についてのスピーチ原稿を読んで, その内容を理解する。(R) エ. 語句や文による後置修飾などの形・意味・用法に関する知識を身につける。		
1	Let's Read 2 The Green Door ○物語: オー・ヘンリー原作。ある1枚のカードをきっかけに, 青年ルドルフは不思議な体験をします。	0		物語を読んで, 場面の変化や主な内容を読み取ったり, 登場人物の心情に合わせて気持ちを込めて音読したりすることができる。	◇既習事項の総復習 ●物語 ★文学作品	ア. 物語を味わい, 自分の感想を伝えようとする。 イ. 登場人物の心情に合わせて, 気持ちを込めて音読する。(S) ウ. 物語を読んで, 場面の変化や登場人物の心情などを理解する。(R)	◆適宜分らない語句の意味を調べ, 本文の概要を把握しながら, 本時の全活動を学校の授業以外の場で取り組む。【本文訳が必要】 (5時間)	

指導計画作成資料（3年）

この資料は、生徒の学びの保障を目的に、教科書の内容から「学校の授業で扱う必要がある教材・学習活動」と「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」とに区別して、学習活動の重点化の観点から単元ごとの配当時数、主な学習活動などをご提案するものです。

月	単元名 ○題材・内容	時数		各時の目標例	◆言語材料，表現 (◇は主な復習事項) ●場面 ★話題，テーマ ▼働き	学習活動 (アは関心・意欲・態度，イは表現， ウは理解，エは知識・理解の 評価規準例に紐づく)	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる教材・学習活動
		単元	パート				
2	Let's Read 3 An Artist in the Arctic ○環境：写真家，星野道夫が写真を通して伝えた地球環境の大切さに思いをはせます。	0		伝記を読んで，人物の生き方や思いを時系列に沿って整理しながら読み取ったり，自分の感想を添えながら本文の要約をしたりすることができる。	◇既習事項の総復習 ●伝記 ★星野道夫	ア. 伝記の内容について自分なりに考えながら，読み進めようとする。 ウ. 人物の伝記を読んで，時系列に沿って整理し，人物の生き方や思いなどを読み取る。 (R)	◆適宜分らない語句の意味を調べ，本文の概要を把握しながら，本時の全活動を学校の授業以外の場で取り組む。【本文訳が必要】 (6時間)
計		60/94					(34/94 時間)